



あなたの日々に、安心を。

入院のご案内

国立大学法人 富山大学附属病院

お願い

本院は県内唯一の特定機能病院として、急性期医療を中心とした先進医療、高度医療を行っております。

特定機能病院では、高度な専門医療を必要とする患者さんや病気が進行中の急性期の患者さんを診ることが望ましいとされています。

そこで、より多くの患者さんを受け入れられるよう、急性期の治療を終え、症状が安定した際には、病室・病棟を移っていただくことや転院等をお願いさせていただくことがあります。

特に、転院の際は病院間の調整に多くの時間を要しますが、当院と医療連携協定を締結している病院とは、速やかな調整が可能のため、あらかじめ転院のご提案をさせていただくことをご了承ください。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

医療連携協定病院

富山西総合病院・富山西リハビリテーション病院・八尾総合病院・JCHO高岡ふしき病院・西能病院・射水市民病院・藤木病院・かみいち総合病院・富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

当院に入院予定の患者さんは、必ずお読みください

これまで当院においては、新型コロナウイルス感染症防止を目的に各種対策を実施して参りましたが、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ変更されることに伴い、当院に入院を予定されている患者さんには、以下のことをお守りいただき、安心安全な入院治療を受けていただきたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

入院が予定されている1週間前より、以下のことに留意してください。

- ご自身がコロナ陽性患者さんと接触があった場合は、当該診療科外来へ電話連絡をしてください。
- ご自身あるいは同居のご家族に発熱、咳、のどの痛み、倦怠感など普段ない症状がある場合は、当該診療科外来へ電話連絡をしてください。

* 電話でいただいた情報をもとに、必要に応じて検査や病室の調整等を行い、安全に入院生活を送っていただけるよう配慮いたします。ただし、状況によっては、入院を延期させていただくこともありますので、ご了承ください。

「ダブル主治医制」で退院後も安心・快適に!

本院では「ダブル主治医制」を推進しております。定期的な検査などは本院で行い、日頃の投薬や健康管理はかかりつけ医などでお受けください。なお、症状が変化した場合などは、かかりつけ医からの連絡に応じて対応しますのでご安心ください。



当院では皆様の身近なかかりつけ医や連携医療機関をご紹介します。
詳しくは病院スタッフへお気軽にお尋ねください。

一日も早いご回復を、心から願って。

このパンフレットは、入院にあたって必要な準備や、

入院生活における疑問にお答えするものです。

患者さんと医療者が、より良いパートナーシップを築いていけるよう、

ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

このほかに、病気のことや検査、治療などについて、

おわかりにならないことがございましたら、

ご遠慮なく医師・看護師など病院スタッフにお尋ねください。

当院では一人一人の患者さんに対し、複数の医師、

看護師等の医療従事者が患者さんやご家族と協力して

診療に取り組むチーム医療を行っています。

多くのスタッフにより「チーム」を形成し、

安全でより良い医療を提供できるよう大学病院として努めておりますので、

患者さんご自身やご家族もチームの一員として

積極的に「チーム医療」にご参加ください。

また、当院は大学附属病院として、

診療を通して医学薬学看護の教育と研究を行っております。

ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

あなたの一日も早いご回復を、心から願っています。

受診にあたっての病院からのお願い

富山大学附属病院は、特定機能病院として皆様に先進医療をお届けするとともに、救急病院として地域の救急医療を担っております。また、教育・研究機関として、医師や看護師をはじめとする様々な医療従事者の養成に向けた教育および研究においても、重要な責務を担っております。

本院が皆様に安心できる質の高い医療をお届けするために、皆様にも以下のことについてご理解とご協力をお願いいたします。

患者さんに守っていただきたいこと

- 適切な医療を受けるために、ご自身の健康状態等に関する情報は、可能な限り正確にお伝えください。
- 十分な情報と説明を医師から受け、診断・治療方針について、納得された上で治療を受けてください。
- 本院の職員からの診療に必要な指示を守ってください。
- 病院の療養環境を維持するために、業務の妨げとなるような行為をしないでください。迷惑行為や暴言・暴力行為があった場合は、診療をお断りさせていただく場合があります。
- 医療費の支払い請求を受けたときは、速やかにお支払いください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。また、携帯電話・スマートフォンは使用可能区域でマナーを守ってご使用ください。

患者さんにご協力いただきたいこと

- 本院では、経験のある指導者のもと、医学生・看護学生・薬学生や臨床研修医、看護師、救急救命士等が、法律で許された範囲で実習をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 本院では医学の発展を目指した様々な臨床研究が行なわれており、ご協力をお願いする場合がありますので、ご協力いただける場合はよろしくをお願いいたします。
- 皆様に安全な医療をお届けするために、治療を受けられる際にご自身で氏名(フルネーム)を名乗っていただくなどの医療安全に向けた取り組みには、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 特定機能病院や救急病院である本院の機能を果たす上で、緊急を要する重症の患者さんなどに対応するために、予定されていた手術や検査などの日程が、直前になって変更になる場合があります。また、外来においても、診療の順番が変更になる、あるいは長時間お待ちする場合があります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

患者さんの権利について

医の倫理と病院の理念に基づき、以下の権利を尊重します。

- 個人の尊厳を保ちながら、良質の医療を受ける権利
- 十分な説明と情報提供を受け、自らの意思で治療選択・方法を決定する権利
- ご自身の診療情報の内容につき開示を求める権利
- プライバシー、個人情報の機密が保持される権利
- 人道的医療を受け、かつ、尊厳と安楽を保持される権利

個人情報について

本院では、患者さんが診療をお受けになることに伴って、症状、検査結果、診断、治療計画等の記録が作成されます。

この記録には患者さんの個人情報が多く含まれていますので、その個人情報を適切に管理することが極めて重要であると考え、「患者さんの個人情報保護に関する本院の基本方針」を定め、かつ個人情報保護に関する法令等に基づき院内諸規定の整備を行い、患者さんの個人情報に関し適正な取扱いを行っています。

つきましては、本院における患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関としてだけでなく教育研究機関として所要の目的に利用させていただくことがあります。

安全な医療の提供について

病院で行われる検査・治療や手術などの医療行為にはリスクが伴います。

患者さんの状態や医療行為の種類によって、外見上の問題を含めて、その結果は患者さんごとに異なります。富山大学附属病院では、患者さんが医療を受けた後に満足できるような結果となるよう職員一同全力を挙げて取り組んでいます。

私どもが患者さんに医療を行うときには、丁寧にその内容、予想できる効果や重要な合併症について説明し、十分な理解のもとに、同意を頂いております。

しかし、とても稀な合併症や予想ができないことが起こることもありますので、全ての可能性について説明することはできません。従って、検査・治療や手術などを受けるときに同意書を求められる場合には、医療にはこのような不確実なことがあることをご承知頂いた上で、同意書に署名をしてください。わからないこと、不安なことがある時には、納得できるまで担当医に質問してください。チームで医療を行っている場合は、その中で対応可能な者が説明をいたします。それでも納得できないときには、無理に決めずに、他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）をお聞きになることをお勧めします。

病院で何かお困りのことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

多くの場合、患者さんに満足いただける医療が提供されてはいますが、まれに予期せぬ死亡に至るような重篤な合併症が起きることがあります。また、わからない間に進行していた病気が、治療している病気とは別に急に発症することもあります。そのような場合には、患者さんに最善の医療を行いますが、残念ながらその効果がなく、不幸な結果に終わることがあります。このような予期せぬリスクがあるという事を認識いただきますと共に、その際は今後の医療安全を確保するために、日本医療機能評価機構ならびに日本医療安全調査機構という、全国の病院の医療安全情報を収集している団体に報告することが義務付けられていますので、事例を報告することにつきご了承願います。

私どもは、患者さんに健やかで幸せな生活を送っていただけるよう、質の高い医療を提供してまいります。皆さまのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

病院からのお願い

1. お名前の確認について

患者さんの間違いを防ぐために、様々な場面で患者さんからお名前をフルネームで名乗っていただいております。ご協力をお願いいたします。

2. 身の回り品の管理について

管理は患者さんご自身(ご自身の管理が困難な場合は、ご家族)でお願いします。

3. 検査や手術の説明について

病状や治療方針・手術などの重要なご説明は、原則として平日の通常勤務時間内(9時～17時)に限らせていただきます。

4. 入院中のベッド移動について

病状や治療のため、また病院の運営上の都合でやむを得ずベッド移動や部屋移動、病棟移動をさせていただくことがあります。

5. 転院等について

専門的な治療をより多くの患者さんに受けていただけるよう、急性期の治療を終え症状が安定した際には、次の段階の治療を受けていただけるように退院または連携医療機関への転院等をお願いしています。

6. 退院について

当院では多くの患者さんが入院をお待ちになっています。退院当日に次の患者さんがスムーズに入院できますよう午前10時の退院にご協力をお願いします。

7. 病院職員への心付けについて

職員への心付けは固くお断りしています。

8. ご寄附のお願い

企業や個人の皆様から広く寄附金を受入れています。病院運営をはじめ、医学教育・研究の充実のために富山大学附属病院支援基金への格別のご支援をお願いいたします。

入院のご案内 もくじ

9

ページ

1 入院には、
どのようなものが必要なの？

入院にあたって

- ・入院までの流れ
- ・入院時に必要なもののリスト
- ・その他注意していただきたいこと
- ・服用・使用中のお薬について



13

ページ

2 入院中の過ごし方って、
どうなるの？

入院生活のこと

- ・貴重品類について
- ・外出・外泊について
- ・入院期間中の他病院等への受診について
- ・付き添いについて
- ・感染・衛生管理について
- ・携帯電話・スマートフォンの使用について
- ・Free Wi-Fi について
- ・お化粧品について
- ・禁煙・禁酒について
- ・暴言・暴力・迷惑行為の禁止
- ・写真撮影等の禁止
- ・院内一斉放送について
- ・面会について
- ・病院駐車場のご利用について
- ・食事について
- ・寝具類について
- ・身の回り品について

16

ページ

3 入院費は、
どのくらいなの？

費用のこと

- ・入院診療費について
- ・入院中の他診療科受診について
- ・特別療養環境室(特別室)について
- ・限度額適用認定証について
- ・高額療養費の払い戻しについて
- ・高額療養費の
貸付(融資)制度について
- ・入院診療費のお支払いについて

18

ページ

4 入院中、気になることは
どうしたらいい？

ご相談窓口のこと

- ・医療費や福祉制度について
- ・看護相談
- ・セカンドオピニオン
- ・がん相談について
- ・ご意見箱について



19

ページ

5 設備や衛生管理について
知りたいのですが。

病棟・室内の設備

- ・病棟の設備等について
- ・入院病室内の設備等について
- ・入院生活にあたって
- ・院内学級について
- ・その他注意事項等
- ・安全管理のための「リストバンド」装着について
- ・特別室のご案内



24

ページ

6 退院後は、
どうしたらいい？

退院に関する事

- ・退院支援について
- ・退院後の受診について
- ・診断書の手続きについて
- ・療養相談について

25

ページ

院内のご案内

1 入院には、どのようなものが必要なの？ 入院にあたって

○入院までの流れ

入院決定

診療科外来



- 医師から入院期間や手術・治療内容についての説明があります。
- 外来の看護師から、検査や手術に必要な物品などの説明があります。

入院前の準備

医療福祉サポートセンター(入院支援センター)



- 入院の手続きや持ち物などについての説明をします。
- 入院から退院までの予定を説明します。
- 普段の生活や食事の様子などを看護師がお聞きします。
また、入院中の生活についてのご要望などをお伺いします。
- 全身麻酔による手術予定の場合、手術室看護師による面談を行う場合があります。
- 現在使用されているお薬・サプリメント・アレルギー等の内容を確認します。(お薬手帳をご持参ください)
※入院日時が決まっていない場合は、入院日時が決まり次第、診療科より連絡いたします。

入院前の検査等

診療科外来



- 入院前に必要な検査をします。
- 全身麻酔などによる手術の場合、麻酔科医師の診察と説明があります。

入院当日

医療福祉サポートセンター(入院支援センター)

- 入院の手続きを行い、病棟(または外来)のご案内をします。
※交通事故等の第三者行為や業務上の災害等で入院される場合は必ずお申し出ください。

入院当日に
必要なもの

入院保証書

保険証

公費医療券等

限度額適用
認定証等

○入院時に必要なもののリスト

別途病院から案内するもののほか、次のものをご用意ください。
持ち物には、お名前をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 入院保証書 (11ページに記入例あり)	<input type="checkbox"/> 下着類 (着替え用も含む)
<input type="checkbox"/> 保険証 および 公費医療券等 ※入院中は、毎月1回確認いたします。 変更があった場合は、都度お知らせください。	<input type="checkbox"/> 洗面用具 (歯ブラシ、コップ等) (販売オプションもあります)
<input type="checkbox"/> 限度額適用認定証 ※詳細は17ページ「限度額適用認定証について」 をご覧ください。	<input type="checkbox"/> 食器用具 (湯飲み、箸、スプーン等) (販売オプションもあります)
<input type="checkbox"/> 印鑑	<input type="checkbox"/> その他の日用品 ティッシュペーパー、タオル、バスタオル (入院セットにあります) シャンプーなどのシャワー用品、洗濯用洗剤、 石けん類など (販売オプションもあります) ※日常生活に必要な用品は売店でも取り扱っています。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 持ってきていただきたいもの 義歯・補聴器・眼鏡などの専用ケース (使用されている方) 2. 注意していただきたいこと 履物はかかとのある安定したもの スリッパ、サンダルは不可とする 3. あると便利なもの ウェットティッシュ、羽織るもの、イヤホン、 水・お茶などのペットボトル (開封していない もの)、電動シェーバー、保湿 クリーム・リップクリームなど
<input type="checkbox"/> 受診カード	
<input type="checkbox"/> お持ちの手帳類 ・おくすり手帳 ・身体障害者手帳 ・介護保険被保険者証 ・精神障害者保健福祉手帳 ・療育手帳 ・ペースメーカー手帳 等	



○その他注意していただきたいこと

● お持ち込みまたは使用を制限させていただいているもの

- ・ノートパソコン、タブレット端末 (有料個室とデイルームのみ使用可能)
- ・ゲーム機、DVD プレーヤー (中学生以下の患者さんに限る)
- ・空気清浄機 (有料個室のみ、加湿機能がある機器は使用不可)

● お持ち込みを禁止させていただいているもの

テレビ (床頭台に備え付けてあります)、アクセサリー、加湿器 (感染予防のため)、
マットなどの寝具、ハサミなどの危険物 (どうしても必要な場合は、看護師長にご相談ください)

持ち込まれた物品の破損や紛失、盗難などについては、病院は責任を負いません。
持参いただける物品の詳細は、各病棟にてご確認ください。

● 院内キャッシュレスICカードについて

現金チャージ式のキャッシュレスICカードは、院内の下記施設等でご利用できます。

- ・ローソン、フードコート・食堂カフェ、ドトールコーヒーショップ、自動販売機
- ・床頭台 (テレビ・冷蔵庫)、ランドリー (各病棟設置)、個室電話

販売箇所：南病棟1階自動販売機コーナー

追加入金 (チャージ)：南北病棟渡り廊下に設置の入金機、南病棟1階自販機コーナーの入金精算機

残金清算・保証金返金：南病棟1階自動販売機コーナー

※各施設等の設置場所は25ページの「院内のご案内」でご確認ください。

1 入院には、どのようなものが必要なの？ 入院にあたって

○入院保証書記入例

入院保証書

富山大学附属病院長 殿

願出人はこのたびの入院に際し、貴院の諸規則、指示等を守り、患者の身上について必要があるときは、一切をお引受けいたします。

また連帯保証人は願出人の医療費等について連帯保証をいたします。

上記のことを願出人と連帯保証人は連署のうえ確約し、この入院保証書を提出します。

年 月 日提出

願 出 人	患者 番号	△△-△△△△-△	入院年月日	〇〇 年 〇 月 〇 日	※診療科コード		
	現住所	(〒930-0152) 富山市杉谷 2630	電話☎(市外)	434-xxxx		携帯☎	090-xxxx-xxxx
	フリガナ	ヤマダ ハナコ	性	男	生年	大正 昭和 平成 令和	26年6月15日
	氏名	山田花子 (印)	別	女	月日		
勤務先	たよし	電話☎(市外)	-				
身 元 引 受 人	患者さんが未成年の方、あるいは成年後見人等を選任されている方のみ記入をお願いします。						
	現住所	(〒 -)	電話☎(市外)				
	フリガナ		性	男	生年	大正 昭和 平成	年 月 日
	氏名		別	女	月日		
勤務先		電話☎(市外)	-		患者から みた関係		
連 帯 保 証 人 (自署)	私は、入院に係る上記患者の診療により生じる債務、損害賠償その他一切の債務について、 150万円を限度として願出人と連帯して支払の責任を持ちます。						
	現住所	(〒920-0887) 富山市五福 3190	電話☎(市外 076)	xxx-xxxx		携帯☎	000-0000-0000
	フリガナ	カガタ 太郎	性	男	生年	大正 昭和 平成	57年12月16日
	氏名	中川太郎 (印)	別	女	月日		
勤務先	海洋物産(株)	電話☎(市外 0766)	xx-xxxx		患者から みた関係	長男	

◆連帯保証人は、診療費の支払能力のある方とします。

※入院保証書の受け取り、提出は医療福祉サポートセンター(10番窓口)で行っております。
時間外は、総合案内(11番窓口)で対応いたします。

服用・使用中のお薬をご持参ください

本院では入院される患者さんが服用もしくは使用されているすべての薬を確認しております。

薬を正しく継続し、入院した後に重複して薬を処方したり、飲み合わせの悪い薬を処方する事を避けるためです。



入院時にお持ちいただく薬は次の通りです。

現在、服用もしくは使用中のすべての種類の薬

1. 当院で処方された薬
(今回入院される診療科以外で処方されている薬も含みます)
2. 当院以外で処方され、現在も服用もしくは使用している薬
(病院や調剤薬局から出された薬の説明書や、薬の情報が記載された手帳があればご持参ください)
3. 現在使用中の市販薬やサプリメント

なお、過去に処方された薬でも現在服用もしくは使用していない薬は、持参しないでください。

入院当日、持参された薬とその説明書等を病棟でお預かりします。その時に、主治医または薬剤師や看護師が、患者さんまたはご家族に、持参された薬の名前や飲み方を確認する場合があります。

薬の飲み方や量について、医師から特別な説明をお聞きの場合は、必ず医師または薬剤師・看護師にお申し出ください。

お預かりした薬は、薬剤師が内容を確認させていただきます。持参された薬の入院中の服用・使用については、医師または看護師からご説明いたします。

安全な治療を行うために重要な確認です。ご協力をお願い申し上げます。

2 入院中の過ごし方って、どうなるの？ 入院生活のこと

○食事について

朝食
7:30



昼食
12:00



夕食
18:00



- 食事は、それぞれの患者さんの病状などに応じてご用意いたします。
- 入院病室へ配膳します。尚、当院には給茶機は置いていません。
- 提供される食事以外の食べ物の持ち込みはご遠慮ください。



○寝具類について

寝具（布団、枕、毛布）は病院で用意いたします。病衣（パジャマ）は、原則として院内感染防止や、患者さんの清潔保持などを考慮し、本院所定の入院セットのものを着用いただいております。

※ご自分のパジャマの着用を希望される場合は、病棟看護師長にご相談ください。

○身の回り品について

眼鏡、義歯、補聴器等については、専用のケースに入れて着脱を含めてご自身で管理してください。治療や病状などの理由で、ご自身で管理が困難と判断される場合には、看護師がお手伝いいたします。

○貴重品類について

持ち込まれた物品の破損や紛失・盗難などについては、病院は責任を持ちません。持参いただける物品の詳細は、各病棟にてご確認ください。

○外出・外泊について

本院は、高度医療の提供等を担う特定機能病院として承認を得ています。

その役割から、入院中の外出・外泊許可については**原則1泊2日以内**としていますのでご了承ください。やむを得ず外出・外泊される場合は、医師の許可が必要になります。

医師より外出・外泊許可を得て『外出・外泊許可願用紙』に期間、連絡先等を記入し、遅くとも外出される日の前日までにスタッフステーションに提出してください。

※用紙はスタッフステーションに置いてありますのでお申し出ください。

※外出・外泊の際は病衣から着替えておでかけください。

○入院期間中の他病院等への受診について

原則として、**本院入院中に他院での診察や投薬を受けることはできません。**

薬だけもらう（家族が代理でもらう）こともできません。

やむを得ず他病院等への受診が必要な場合は、必ず事前に担当医師・看護師にご相談ください。ご自身の判断で受診されたり、ご家族が代理で投薬を求められますと、病院や医院は保険請求ができなくなることがあり、医療費の全額請求を求められる場合がありますのでご注意ください。



○付き添いについて

付き添いは通常必要ありません。ただし、患者さんの状態によっては、医師の許可を得て、家族の方などが付き添う事ができます。ご希望の方は、担当の医師・看護師等にご相談ください。

○感染・衛生管理について

●感染症に関する血液検査について

職員に針刺し事故などが発生した場合は、患者さんに説明した上で、感染症に関する血液検査をお願いすることがあります。(検査費用は、当院で負担いたします)

●院内感染対策について

ベッドから離れる時、また、2m以内の距離で人と接するときにはマスクを着用ください。

病室に出入りされる時など、病室前のアルコール手指消毒剤で手指消毒を行ってください。

生花の持ち込みは、お断りいたします。



○携帯電話・スマートフォンの使用について

携帯電話・スマートフォンは使用可能区域でマナーを守ってご使用ください。



デイルーム
エレベーター前ホール
玄関ロビー・外来廊下



入院病室
病棟内廊下
診察室 治療室



◇使用時のマナー

- ①医療機器や他の人に接近した状態で使用しないでください。
- ②着信はマナーモードにしてください。
- ③操作音は消してください。
- ④歩きながらの会話や大声での会話はご遠慮ください。



※なお、公衆電話は各階、北病棟と南病棟の間の通路と1階エスカレーター横にごございます。

○Free Wi-Fi について

病院1階多目的ホール及び総合受付前の会計待合スペースにてご利用いただけます。

SSID:Hall ※パスワードはありません

- 院内Wi-Fiをご利用の際は、周りの方にご配慮いただき、公共マナーを守っていただくようお願いいたします。
- 無線LANサービスは、患者様の更なるサービスの提供の一環として実施しておりますが、インターネット環境を100%保障するものではありません。
- 常時接続環境を提供するものではありませんが、患者様の接続環境や回線の混雑環境により、速度の低下や接続されない場合もございますので予めご了承ください。
- 接続するパソコン等端末のセキュリティに関しましては、個人の責任において、保護・管理いただきますようお願いいたします。
- 接続された機器のウイルス感染・情報流出等においては、当院では一切の責任を負いかねます。

○お化粧品について

病状の把握や必要な測定に支障をきたすため、入院中は顔色のわからない化粧品や手足の爪の着色(マニキュアなど)を禁止いたします。

○禁煙・禁酒について

喫煙は治療の阻害要因となり、回復を遅らせる原因になることや、手術中・手術後に危険な状態が起こる可能性があることが報告されています。当院では、喫煙による生活習慣病と受動喫煙による健康被害防止(健康増進法第25条)のため全敷地内を禁煙としており、病院を出入りする全ての方々にご協力をお願いしています。また、入院中のお酒の持ち込みや飲酒も固くお断りしています。

○暴言・暴力・迷惑行為の禁止

飲酒、喫煙、無断外出・外泊、賭けごと、ハラスメント、暴力などで他の患者さんの迷惑となる場合、または診療行為に支障をきたす行為があった場合は退院していただきますので、あらかじめご了承ください。

○写真撮影等の禁止

当院では、無許可での写真・動画撮影（カメラ・携帯電話・スマートフォン・ビデオ撮影等）及び録音を禁止しています。

○院内一斉放送について

救命のため、昼夜を問わず院内一斉放送をする場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

○面会について

15:00～19:00（土・日・祝含む）

面会を希望される方は、**[1階玄関入口]（11番）総合案内 時間外・面会受付**で入院病室をお尋ねの上、**病棟スタッフステーション**にお申し出ください。なお、病状によっては面会が制限されることがあります（集中治療室など一般病棟ではない病棟については、上記とは異なる場合があります）。

- ※「個人情報保護法」により、ご案内できない場合がありますので、ご了承ください。
- ※感染防止のため、原則小学生以下のお子様連れでの面会をご遠慮ください。
- ※咳・発熱などの症状がある場合は、面会をご遠慮ください。
- ※入院病室への入退室時には、入院病室前の消毒剤にて手指消毒を行ってください。



○病院駐車場のご利用について

入院患者さんの入院期間中の駐車はご遠慮ください。

駐車場は、外来患者さん、付き添いの方、お見舞いの方が利用するスペースとしており、入院患者さんの利用はご遠慮いただいております。ご不便をおかけいたしますが、駐車台数に限りがありますので、ご協力ください。なお、お子さんの付き添いなどやむを得ない理由で、長期間の駐車が必要となった場合は、パスカードによる駐車料金の割引を行っております。

一般の方の駐車料金

1時間まで 300円	以降30分毎に 100円
---------------	-----------------

駐車料金（付き添いの方、お見舞いの方）※割引サービス券の利用

30分まで 100円	～24時間 300円	24時間～ 1日ごとに300円
---------------	---------------	--------------------

- ※割引サービス券は、病棟スタッフステーション、総合案内でお渡しします。
- ※入院初日の駐車料金の取り扱いについては、病棟スタッフステーションにご相談ください。

駐車料金

（お子さんの付き添いなどやむを得ず長期間の駐車が必要な場合）

1カ月 1,000円
残金精算はできません

○パスカードの購入方法

- ①病棟で「患者付添許可書」または「患者サポート用パスカード発行許可書」の発行を受けてください。
- ②発行を受けた「許可書」を、南病棟1階立仁会事務所（簡易郵便局横）に提示し、購入してください（平日8:30～17:30）。
※初回のみ、パスカード作成料として別途600円が必要です。



駐車券カウンターと精算機

3 入院費は、どのくらいなの？ 費用のこと

○入院診療費について

本院の入院診療費は、「**包括評価（D P C）方式**」により計算します。

「包括評価（D P C）方式」では、**傷病ごとに1日当たりの入院診療費が設定**され、投薬・注射・検査・画像診断・入院基本料等の費用（一部除く）が含まれています。

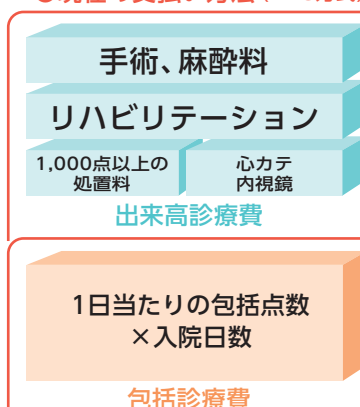
包括評価に該当しない傷病や診療の場合には従来の「**出来高方式**」により計算します。

また、月またぎの入院中に病状や診療内容等により入院診療費の計算方式が変更になった場合（「包括評価（D P C）方式」⇔「出来高方式」）には、入院診療費が変動するため入院月に遡って差額調整を行うことがあります。

●従来の支払い方法（出来高払い方式）



●現在の支払い方法（DPC方式）



- 重症病室に入室したら
- 重症者等療養環境特別加算
- 集中治療室（ICU）に入室したら
- 特定集中治療室管理料
- CCU・ECUに入室したら
- ハイケアユニット入院医療管理料
- 小児病棟（南2階）入室したら（15歳未満）
- 小児入院医療管理料
- NICUに入室したら
- 新生児集中治療室管理料
- GCUに入室したら
- 新生児治療回復室入院医療管理料
- MFICUに入室したら
- 母体・胎児集中治療室管理料

※入院費の計算は、健康保険の定めにより、午前0時を起点に日数計算をします。

（例：1泊2日の場合、入院料は2日分で計算）

※入院中の食事の料金（入院時食事療養費）は、健康保険の負担割合にかかわらず、1食につき460円負担となります。（低所得者に対する軽減があります。）

※入院期間が180日を超えた場合、入院基本料の15%（選定療養）を自己負担していただく場合があります。

④入院診療費についてのお問い合わせは、

【1階玄関ホール】（10番）医療福祉サポートセンター 入院・退院受付または、医事課（入院担当）まで

○入院中の他診療科受診について

入院中に他の診療科を受診した場合は、入院診療費に含めて請求させていただきます。ただし、医科と歯科が法制上別病院とされているため、次の場合は別途外来診療費として請求いたします。

①医科入院中に歯科口腔外科を受診した場合の歯科口腔外科診療費

②歯科口腔外科入院中に医科を受診した場合の医科診療費

上記の外来診療費は、退院までに病院1階玄関ホールお支払い窓口（6番）にてお支払いください。

○特別療養環境室（特別室）について

特別室を使用される場合は、別途個室料金が必要です。お申し込みは、【1階玄関ホール】（10番）医療福祉サポートセンター 入院・退院受付または、各病棟の看護師長までお願いします。

④詳細は22・23ページ「特別室のご案内」をご覧ください。

○限度額適用認定証について

医療費が高額になりそうな場合は、病院でのお支払いが自己負担限度額（※1）までに軽減できる「限度額適用認定証」をご利用ください。

「限度額適用認定証」は、入院当日に、**[1階玄関ホール] (10番) 医療福祉サポートセンター 入院・退院受付**に提示してください。

※入院日まで間に合わない場合は、お申し出ください。申請が遅れると限度額適用認定証が利用できない場合があります。

（※1）自己負担限度額…保険証の世帯所得と患者さんの医療費の総額により決定します。

手続き方法

●70歳未満の場合

② 現在加入している健康保険の担当窓口（協会けんぽ、勤務先、役所等）で手続きしてください。

●70歳以上の方、後期高齢者医療保険の方の場合

② 現役並み所得者（3割負担）の方：現在加入している健康保険の担当窓口（勤務先、役所等）で手続きしてください。

② 一般所得（1割又は2割負担）の方：何も手続きしなくても、自己負担限度額までのお支払いとなります。

●被保険者が住民税非課税の場合

別途「健康保険限度額適用・標準負担額減額認定申請書」の手続きが必要です。

（医療費と食事療養費の自己負担額も軽減されます。）

ご不明な点がございましたら、**医療福祉サポートセンター [1階玄関ホール] (10番) または、医事課 (入院担当)**までお問い合わせください。

○高額療養費の払い戻しについて

上記認定証を利用されず、ひと月の医療費の自己負担が高額となった場合に、申請により一定の金額（自己負担限度額）を超えて支払った医療費について給付（払い戻し）を受けることができます。申請等については、加入している健康保険証の発行機関へお問い合わせください。

○高額療養費の貸付（融資）制度について

高額な医療費のお支払いが困難な場合、高額療養費支給相当額の80%から100%を無利子で貸付（融資）を受けることができる制度です。詳細については加入している健康保険証の発行機関へお問い合わせください。

○入院診療費のお支払いについて

毎月末日で締め切り、翌月15日頃に請求書・振込依頼書にてお知らせします。

退院の際は、当日までの入院診療費を請求書・振込依頼書でお知らせします。

当日お知らせできなかった場合には、後日郵送等いたしますので次の方法でお支払いください。

お支払い方法

1 診療費自動支払機（6番窓口横）※現金・クレジットカード・デビットカード使用可
クレジットカード [VISA、MASTER、JCB、DC、アメリカンエクスプレス、JACCS]

2 病院1階玄関ホールお支払い窓口（6番）

3 銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協、コンビニなど

※別途振込手数料がかかります。

※ゆうちょ銀行（郵便局）ではお支払いできません。

※窓口、診療費自動支払機、ATMの設置場所は25ページ「院内のご案内」でご確認ください。

●領収証書は再発行できませんので、大切に保管してください。



4 入院中、気になることはどうしたらいい？ ご相談窓口のこと

安心して入院生活を送っていただけるよう、下記のように
相談窓口を設けております。お気軽にお越しください。

受付時間／8:30～17:00（土・日・祝日を除く）

○医療費や福祉制度について

病気や障害によって生じるいろいろな問題や心配ごとに、医療ソーシャルワーカーが相談に応じます。

- 医療費や生活費などの経済的な相談
- 療養中の生活や仕事、家事、育児、教育等の相談
- 精神保健福祉のこと
- 誰に相談してよいかわからない悩み など

➡ 医療福祉サポートセンター [1階玄関ホール] (10番)

○看護相談

生活習慣病（糖尿病、高血圧、リウマチ、慢性閉塞性肺疾患、肝臓病など）の方に生活指導を行っています。看護師による専門外来も行っています。

（スキンケア、摂食嚥下障害、禁煙、糖尿病フットケア、透析予防等）

➡ 医療福祉サポートセンター 2階 総合医療相談室 (24-A)

○セカンドオピニオン

他の医療機関へのセカンドオピニオンを希望される方は、予約方法の説明や医療機関との調整等を行います。

➡ 医療福祉サポートセンター 2階 総合医療相談室 (24-A)

➡ 総合がんセンター 3階 (35番)

○がん相談について

がんに関する相談や療養生活、日常生活、地域との連携など、がん患者さんの相談については、がん相談支援センターへお越しください。

➡ 総合がんセンター 3階 (35番)

○ご意見箱について

ご意見箱は、1階玄関ホールおよび2階から7階病棟の食堂・デイルームに設置しております。みなさまのご意見をお聞かせください。回答が可能なものは個人的なご意見を除いて、1階北病棟から南病棟への渡り廊下掲示板に掲示しています。



総合医療相談室



総合がんセンター

5 設備や衛生管理について知りたいのですが。 病棟・室内の設備

○病棟の設備等について

●非常口

入院時に、室内の案内図を参考に非常口・非常階段の位置をご確認ください。

●食堂、デイルーム

北病棟各階に1カ所ずつございます。電子レンジ、飲み物の自動販売機などがあります。

※自動販売機がない階もあります。

※食事は入院病室へ配膳しますが、食堂・デイルームに配膳することも可能です。希望される方はお申し出ください。

○入院病室内の設備等について

●ナースコール

各ベッドにはナースコールが設置されています。ボタンを押せばスタッフステーションに連絡され、看護師用PHSにも連動しています。浴室やトイレにも設置されています。

●ピクトグラム

ベッド頭上の壁面やオーバーテーブル上に、医療看護支援ピクトグラムを設置しています。入院中の生活や食事、薬の注意など、患者さんの療養生活の情報が一目でわかるようにするもので、より安全・安心な入院生活を送っていただけるようにしています。

●セーフティボックス

各ベッドの床頭台に貴重品を入れるセーフティボックスが設置されていますので、ご利用ください。

※病院内での盗難防止のため、貴重品・必要以上の物品・現金等はお持ち帰りください。なお、スタッフステーション内での貴重品・現金のお預かりは致しかねますので、ご了承ください。

●冷蔵庫

各ベッドの床頭台に冷蔵庫が設置されてします。ICカードご購入の上ご利用ください。

病院は様々な治療がなされる場所です。療養のため、食事に制限のある方もいらっしゃいますので、お互いに迷惑とならないよう食品のやりとりはご遠慮ください。また、面会や付き添いの方の入院病室での飲食はご遠慮ください。

●入院病室内のテレビ、ラジオ

入院病室にICカード式テレビが設置されています。

※イヤホンがないと音が聞こえませんが、各自ご準備ください。

※消灯後は画面の明るさが他の方の迷惑になりますのでご遠慮ください。

●コンセント

患者さんが使用できるコンセントは、枕元にある白色コンセント1か所のみです。

赤色と緑色のコンセントは、非常時用のため、絶対に使用しないでください。

足元のコンセントも使用を禁止します。

使用される際は、コードの処理にご配慮ください。

● 入院病室内の掲示物

入院病室内には、マグネット対応の掲示ボードを用意しています。個人の掲示物は、このボードに収まるサイズでお願いします。

● 防犯・監視カメラ

院内の廊下や一部の病室においては、安全のためカメラが設置されています。

○ 入院生活にあたって

● 身の回り品

貴重品、義歯、眼鏡、補聴器等については、患者さん（ご家族）で管理をお願いします。持ち込まれた物品の破損や紛失・盗難などについては、病院は責任を持ちません。

● 寝具・シーツ類

交換は原則的に週1回実施しています。汚れた場合はその都度交換いたします。シーツ交換日は病棟により異なりますので、各病棟のスケジュールをご確認ください。

● 洗面

各入院病室内に洗面コーナーが設置されています。洗面所の使用は朝6時から夜9時までをお願いします。水音が響きますので、使用時間を守りましょう。

● シャワー浴

特に制限がない場合はシャワー浴が可能です。各病棟で曜日や時間が異なりますのでご確認ください。シャワー浴中は、スタッフが安全確認をさせていただきます。シャワー浴ができない方は、看護師が身体をふき、洗髪、足浴を行います。

● 洗濯

コイン・ICカード式の洗濯機、衣類乾燥機が設置されています（利用時間/朝6時から夜9時）。洗濯用洗剤については各自ご準備ください。他の入院患者さんの迷惑にならないよう、入院病室内での干し物をご遠慮ください。

● 食事について

温かいものは温かく、冷たいものは冷たくお出しできるように、温冷配膳車を使用しています。食事がお済みになりましたら、食器・トレーを下膳車までお下げください。動けない方は、看護師が行います。下膳が遅くなった時は、所定の場所に置いてください。

食事量をおうかがいしますので、食べた量を覚えておいてください。

● 電話

スタッフステーションの電話は業務用です。緊急時をのぞき、取り次ぎはしておりません。お電話があった場合はお伝えしますので、公衆電話をご利用ください。公衆電話は各階、北病棟と南病棟の間の通路と1階エスカレーター横にございます。

※076-434-5000からの着信は当院からの電話です。折り返しのお電話は、病院代表番号076-434-2315へおかけいただき、入院病棟をお伝えください。



○院内学級について

本院に入院している病弱・身体虚弱児童生徒等に対する義務教育を実施するため、「院内学級・すぎのき学級（小等部・中等部）」を設置しています。富山市教育委員会の許可を受けて、病院内に富山市立古沢小学校、富山市立呉羽中学校の院内学級を設置しているものです。

※対象児童生徒になるためには一定の条件があります。

⇒入級手続き等については、病棟看護師長へお問い合わせください。

○その他注意事項等

●入院病室を離れる場合

気分転換や適度な運動のために入院病室を離れる場合は、30分程度でお戻りください。

行き先を必ず看護師にお伝えください。散歩は病院建物内か、病院敷地内をお願いいたします。

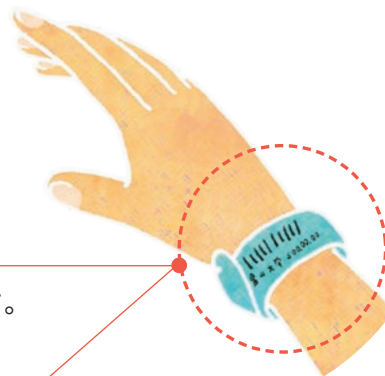
●災害時の対応について

緊急地震速報等の災害情報を見聞きした場合は、周囲の状況に応じて慌てずにまず身の安全を確保してください。必ず、病院職員の指示に従ってください。

○安全管理のための「リストバンド」装着について

安全な医療を提供するため、原則として全ての患者さんに「患者さん認識用リストバンド」を装着していただいております。次のことをご承諾ください。

- 1 装着時は、主治医または看護師がお名前を患者さんと共に確認し、装着します。
- 2 入院中は、職員が必要に応じ、直接名前をお呼びするとともに、リストバンドを確認します。バーコードを機械で読み取る場合もありますので、ご協力ください。
- 3 装着中に不具合がある場合や外泊の際は、ご自分で切断せず、主治医または看護師に必ずご相談ください。



- 装着部位は、原則として右腕の手首です。
- 入浴の際も取り外しません。

特別室[S室]のご案内

入院生活をより快適にお過ごしいただけます。

特別室を希望される方は、【1階玄関ホール】(10番)医療福祉サポートセンター入院・退院受付または、各病棟の看護師長までお願いします。

特別室 (S1) 1日につき 14,300円 (税込)
北病棟 408号室、507号室、608号室、703号室

特別室 (S2) 1日につき 12,100円 (税込)
南病棟 367号室、667号室

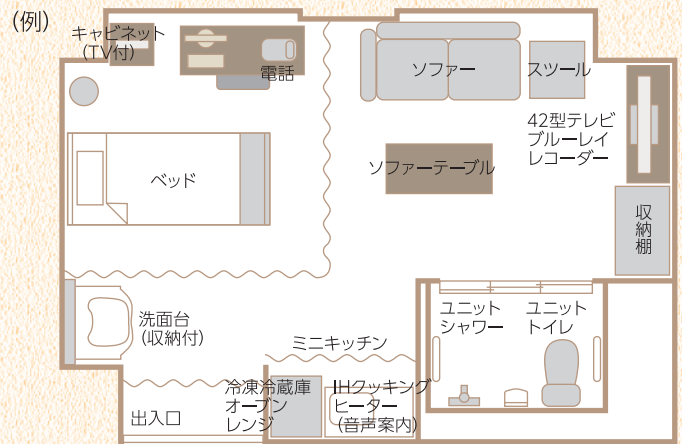
室数 6室

*「室料差額」は1日当たり税込です。入退院日の時間に関係なく、入院日・退院日をそれぞれ1日として算定します。(1泊2日の入院の場合、室料は2日分で計算することになります。)

S室

室内設備 サービス

- ユニットシャワー・トイレ
- 洗面台 (収納付)
- ミニキッチン
- オープンレンジ
- ジャーポット
(IHクッキングヒーターも備えています)
- 冷凍冷蔵庫
- デスク・チェア
- 電話 (無料)
- テレビ (42インチ)
- ブルーレイレコーダー
- AM・FMラジオジャック
- 応接セット
- ワードローブ
- キャビネット (TV付き)
- フロアスタンド
- 個別エアコン



朝刊サービス

北日本新聞、富山新聞、日本経済新聞、読売新聞、中日スポーツ、スポーツ報知のうちご希望の新聞1紙を毎朝お部屋にお届けします。

特別室[A室 B室]のご案内

入院生活をより快適にお過ごしいただけます。

特別室を希望される方は、【1階玄関ホール】(10番)医療福祉サポートセンター入院・退院受付または、各病棟の看護師長までお願いします。

なお、病床状況によりご希望に添えないことがございますので、あらかじめご了承ください。

*「室料差額」は1日当たり税込です。入退院日の時間に関係なく、入院日・退院日をそれぞれ1日として算定します。(1泊2日の入院の場合、室料は2日分で計算することになります。)

A室

室内設備 サービス

- ユニットシャワー・トイレ
- 洗面台
- 冷凍冷蔵庫
- オープンレンジ
- ソファ
- スツール
- 収納庫
- 床頭台テレビ (無料)
- 電話 (無料)
- AM・FMラジオジャック
- インターネットLANコンセント (接続無料)

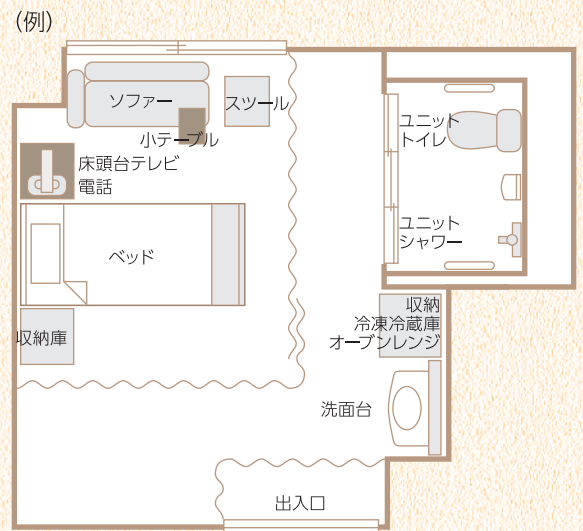
室料差額 11,000円 (税込)
室数 46室



洗面台



ユニットシャワー・トイレ



B室

室内設備 サービス

- トイレ
- 洗面台
- 冷凍冷蔵庫
- オープンレンジ
- ソファ
- スツール
- 収納庫
- 床頭台テレビ (無料)
- 電話 (無料)
- AM・FMラジオジャック
- インターネットLANコンセント (接続無料)

室料差額 6,600円 (税込)
室数 32室

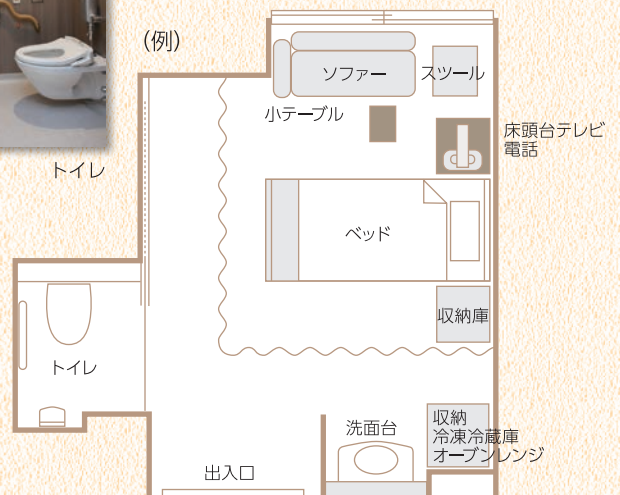
B室は北病棟のみとなります。



トイレ



洗面台、オープンレンジ、冷凍冷蔵庫



6 退院後は、どうしたらいい？

退院に関すること

○退院支援について

- 退院後も安心して療養生活が送れるように、地域の医療機関や施設と連携を取り、退院を支援します。病棟の退院支援専任職員にご相談ください。

〈支援内容〉

- ① 退院後の在宅療養に関する情報提供・助言・意思決定支援
- ② 住居問題に関する助言・環境整備
- ③ 診療科との連絡・調整
- ④ 地域の医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション等との連絡・調整
- ⑤ 転院先の医療機関の検索、連絡・調整



- 退院時にはお薬の説明をいたしますのでご確認ください。
※当院では、退院時処方の一化化はしておりません。一化化を希望される方は、かかりつけ薬局にご相談ください。
- 退院時間について
退院時間は午前10時までとさせていただきます。



○退院後の受診について

- 退院後に当院へ外来通院される場合は、再診予約票をお渡ししますのでご確認ください。
- 受付は予約時間の1時間前からとなっております。
- 緊急で受付時間外（午前11:00以降）に受診を希望される場合は、必ず受診前に電話連絡をお願いします。

○診断書の手続きについて

- 各種証明書、診断書等の発行を希望される方は、必要な書類をお取り揃えのうえ、**証明書受付窓口**（[1階玄関ホール]（3番））でお申し込みください。
※書類の作成には、2～3週間程度かかりますが、状況によっては遅れる場合もあります。

○療養相談について

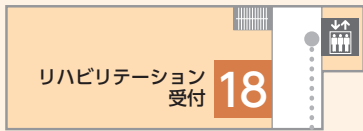
- 療養上、困ったことやご不明な点がございましたら、医療福祉サポートセンターにお気軽にご相談ください。
- ➡ **医療福祉サポートセンター** [1階玄関ホール]（10番）

院内のご案内

館内の配置図

1F

B1F



※18リハビリテーション受付へ行かれる方は中央エレベーターを使用してください。



▲診療費自動支払機
平日/8:30~20:00

- 9 放射線診断科・放射線治療科
- 10 医療福祉サポートセンター
[患者相談窓口・入退院支援室]



11 総合案内

- 15 画像診断受付 [レントゲン]
- 16 CT検査・MR検査・放射線治療受付
- 17 核医学検査受付 [RI]
- 18 リハビリテーション受付
- 19 光学医療診療受付 [内視鏡室]
- ER 災害・救命センター外来

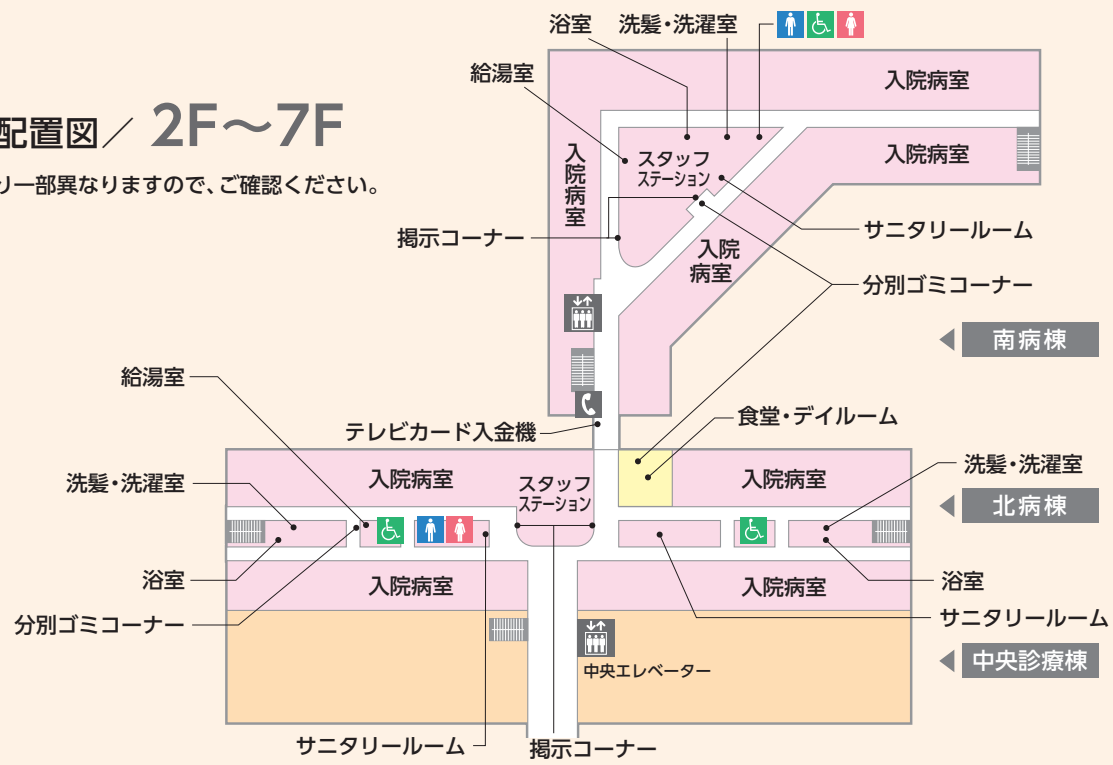
- A 外来受付 - 整形外科・リハビリテーション科・
脳神経外科・和漢診療科・産婦人科
- A1 整形外科・リハビリテーション科待合
- A2 脳神経外科待合
- A3 和漢診療科待合
- A4 産婦人科待合
- A5 顎口腔外科・特殊歯科受付・待合
- B 外来受付 - 小児科・アイセンター (眼科)・泌尿器科
- B1 小児科待合
- B2 アイセンター (眼科) 待合
- B3 泌尿器科待合



	トイレ (車いす可)		カフェ/ パーシモンカフェ 平日/9:00~20:00 ドトールコーヒー 平日/7:30~18:00 土日祝日/9:00~17:00
	授乳室		現金自動預金支払機 (ATM) /外来診療棟2階
	Free Wi-Fi		○営業時間 北陸銀行 平日 7:00~21:00 土日祝日 7:00~21:00
	公衆電話		
	コインロッカー		自販機コーナー (テレビカード販売精算機・ 両替機)
	エレベーター		
	エスカレーター		

病棟の配置図 / 2F~7F

※病棟により一部異なりますので、ご確認ください。



外来診療棟

2F

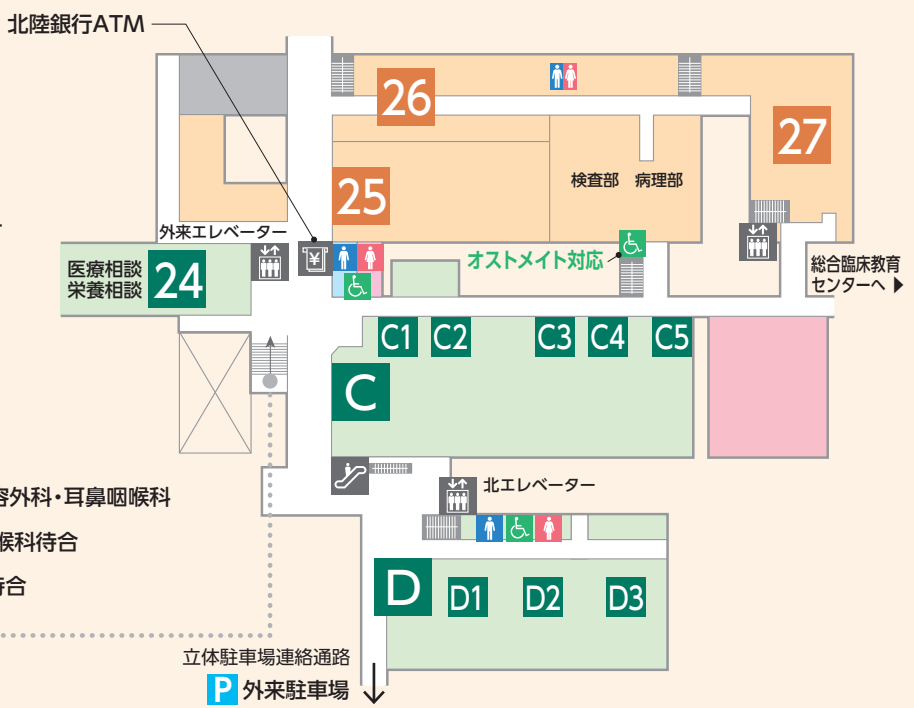
- 24** 医療福祉サポートセンター [医療相談・栄養相談]
- 25** 採血受付
- 26** 生理検査受付
- 27** 輸血細胞治療部門

C 外来受付 - 内科・循環器センター

- C1** 内科待合
- C2** 内科待合
- C3** 内科待合
- C4** 内科待合
- C5** 内科待合

D 外来受付 - 皮膚科・外科・形成再建外科美容外科・耳鼻咽喉科

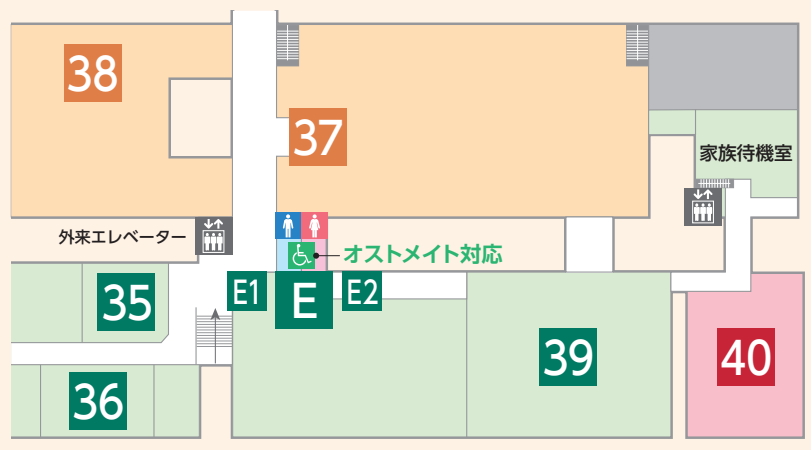
- D1** 皮膚科治療待合
- D2** 皮膚科・外科・形成再建外科美容外科待合
- D3** 外科・耳鼻咽喉科待合



3F

- E** 外来受付 - 神経精神科・麻酔科
- E1** 神経精神科待合
- E2** 麻酔科待合

- 35** 総合がんセンター [がん相談窓口・ほほえみサロン]
- 36** 外来化学療法センター
- 37** 手術部
- 39** 集中治療部 [ICU]
- 38** 透析部
- 40** 災害・救命センター病棟 [ECU]



所在地案内



最寄りの交通機関

■富山地鉄バス(路線バス)

富山駅から富山大学附属病院行き 約 30 分

※路線バスの時刻表は 1 階玄関ホールにあります。

■お車で

富山市街から	約 20 分
北陸自動車道富山西 IC から	約 5 分
高岡市街から	約 40 分
富山空港から	約 20 分

国立大学法人 富山大学附属病院

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 TEL.(076) 434-2315 (代表)

www.hosp.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

2024.01.10.000